

家具の地震対策

最近、地震は「自分とは無関係のもの」とは言いきれなくなりました。心配だな・・・とは思いつつ、対策については ついつい怠りがちですよね・・・。実際に 地震が起きたとき、家具の下敷きになったり、割れたガラスの破片で ケガをすることが 非常に多いようです。

また、転倒したり、落下してきたものが 通路をふさいで 避難の妨げになったりもします。ふだんからの対策で、そうした事態を 少しでも 未然に防ぎましょう!!!

★ 大型家具を 壁と固定する・・・

●ワイヤーやチェーンで固定

家具が壁や鴨居、柱から離れていたり、移動することがある場合の固定にてきています。



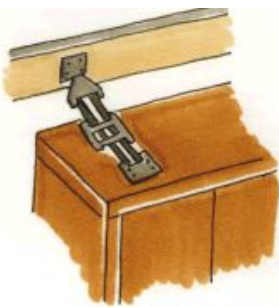
●L字金具で固定

鴨居や柱に接している家具は、L字型の金具で直接固定します。金具も傾斜壁用のものなどがあり種類も豊富。



●家具と壁を ベルトでつなぐ

バックルで長さを調節して、壁から離れた家具を固定します。



●つっぱり棒で 天井と固定

天井がコンクリートなどで硬い場合は、つっぱり棒が最適。背の高い家具むき。



★ 家具の開き戸を 固定する・・・

●幼児用安全グッズでロックする

幼児のいたずら防止用グッズは、意外と防災向きです。取り外しもスライド式などになっているので簡単ですし、扉の形状や家具の材質にも対応するほど 種類も豊富なようです。



●手作りストッパーを利用する

ヨット用のゴムコードなど強度のあるものを結べばOK。



●家具安定板

家具を壁によりかからせ倒れにくくさせるもの。家具の前縁にはさむだけなので、工具も不要でカンタン。目立つ防止金具をつけられない場合や、金具だけでは安心できない場合などにオススメです。



●耐震ゴム台

ピアノなど キャスターつきのものには、キャスターがすっぽり入る 耐震ゴム台をつけるといいでしょう。地震のときに すべり出す危険があるからです。大きなものには、ストッパーをつけるのが、安全です。



★ 食器棚には すべり止めシートを敷く・・・

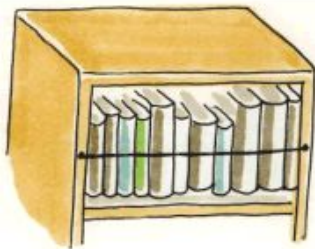
すべり止めシートを敷いてから、食器をのせるだけ。食器を重ねるときも、同種類・同サイズを重ねる。そんなちょっとした工夫が、あなたの大切な食器を守り、食器の落下によるケガを防いでくれます。



★ 扉のない本棚からの転落を防止・・・

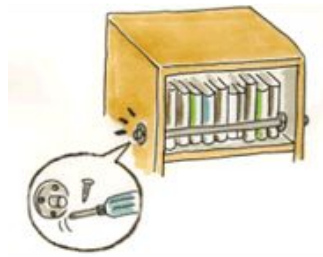
●ナイロンコードを利用

本棚の長さにあわせて、ナイロンコードをピンと張るだけで、落下防止には 充分役立ちます。



●オープンたなステイ

スチールパイプの金具を通すと安全。下部につけると、普段の取り出しにも支障がありません。



★ ガラス扉の内側に 飛散防止フィルムシートを張る・・・

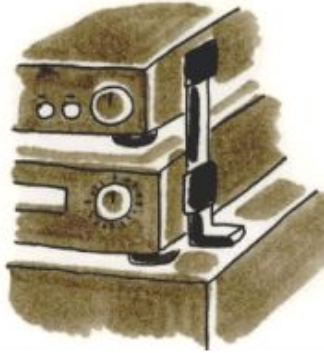
ガラスを ガラスふき洗剤などで きれいにしてから、扉の内側にフィルムをはりましょう。フィルムを張ったあと、ゴムベラを使って空気や水が残らないようにピッタリと張りつけると、美しく仕上がり、飛散防止の効果もあがります。



★ AV機器も専用グッズでしっかりガード…

●オーディオの積み重ねは危険!!

重量もあり、揺れにも弱いので積み重ねたパーツすべてに粘着つきバックルをつけて、しっかりと床やラックに固定しましょう。



●テレビは3ヶ所につける…

粘着つきバックルを 床に3ヶ所つけ、ナイロンベルトを上に通します。

